

マーケットスピード II RSS の利用に関する確認書兼同意書

はじめに

本書面は、当社の「マーケットスピード II RSS」をご利用いただくにあたり、「マーケットスピード II RSS」の仕様や特性、リスク等についてお客様にご理解いただくための書面です。「マーケットスピード II RSS」をご利用される場合には第 1 章「マーケットスピード II RSS の利用に関する確認書」及び第 2 章「マーケットスピード II RSS の利用に関する同意書」の内容にご同意いただく必要があります。

第 1 章 マーケットスピード II RSS の利用に関する確認書

1. マーケットスピード II RSS について

「マーケットスピード II RSS」は、マーケットスピード II クライアントの情報取得機能、および注文機能をユーザーが作成した Microsoft® Excel®ファイル（Microsoft® Excel®は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。以下、「Excel」といいます。）から外部利用できるアドインツールです。

- ・情報取得機能

市況情報、保有株、建玉情報、注文・約定情報等の各種情報の表示機能。

- ・注文機能

Excel 上の注文関数に注文条件を入力（以下、「条件入力」といいます。）し、マーケットスピード II クライアントを通じて注文を発注する機能。

「マーケットスピード II RSS」のご利用には、マーケットスピード II クライアントの起動、ログイン認証および Excel の起動が必要となります。

2. マーケットスピード II RSS における注文機能の取扱い

通常注文、逆指値注文、逆指値付通常注文、セット注文等、これまでの注文形態では、お客様が発注画面に入力した注文内容を当社が受け付けた時点をもって、注文の受託としています。同様に、「マーケットスピード II RSS」における注文の受託は Excel 上で条件入力を行った時点ではなく、注文内容を当社が受け付けた時点をもって注文の受託とします。

なお、買付可能額、新規建余力や残高の確認などは、条件入力時には行わず、当該「マーケットスピード II RSS」による注文を受け付けた時点で行います。したがって、注文を受け付けた時点で取引可能な預り金、信用取引の保証金や有価証券の残高が不足している場合、当該条件入力は無効となり、当該注文は受託されません。

以上のとおり、注文内容を当社が受け付けた時点までは注文の受託としないことから、次の状況によりお客様に損害が生じたとしても、当社はその責を負いません。したがって、約定取消・約定訂正等の訂正処理等（以下「訂正処理等」といいます。）の対応はできかねます。あらかじめご了承ください。

- ① お客様ご自身のパソコン、Excel の不具合、通信環境またはその他の理由により注文が発注されなかった場合もしくは発注が遅延した場合。
- ② お客様ご自身のパソコン、Excel の不具合、通信環境またはその他の理由により、お客様の意思と異なる注文が発注された場合。
- ③ お客様ご自身のパソコン、Excel の不具合、通信環境またはその他の理由により、条件入力を取り消されたか又は取り消した場合。
- ④ システム障害、又はやむを得ない事情により、「マーケットスピード II RSS」による注文の受付を一時停止した場合。

なお、発注の遅延後に注文が約定した場合もしくはお客様の意思と異なる注文が発注後に約定した場合は、いずれのときにおいても当該注文は有効な約定となり、訂正処理等の対象外となります。

3. カスタマーサービスセンターでの対応

「マーケットスピード II RSS」に関して、カスタマーサービスセンターでの対応は、すでに発注済の未約定の注文については、訂正および取り消しを受け付けることはできますが、お客様が作成された Excel プログラムを確認することや、「マーケットスピード II RSS」の使い方に関するご質問については対応いたしかねます。あらかじめご了承ください。

第2章 マーケットスピード II RSS の利用に関する同意書

4. マーケットスピード II RSS の利用における責任と取扱い

当社はお客様に対し、「マーケットスピード II RSS」を通じて情報取得機能および注文機能を提供いたしますが、一方で、お客様ご自身が操作された Excel およびマーケットスピード II クライアントの挙動について当社は検証することができません。よって、「マーケットスピード II RSS」は、お客様ご自身の責任においてご利用いただく必要があります。

したがって、次の状況によりお客様に生じたいかなる損害についても当社はその責を負わず、約定取消・約定訂正等の訂正処理等（以下「訂正処理等」といいます。）の対応はできかねます。

- ① 条件入力の内容（以下、「条件内容」といいます。）に合致したが、マーケットスピード II クライアントの不具合またはその他の理由により、注文が発注されなかった場合もしくは発注が遅延した場合。
- ② 「マーケットスピード II RSS」の時価情報が誤っていたことにより、お客様が誤認して条件入力を行った場合。
- ③ 「マーケットスピード II RSS」の時価情報が誤っていたことにより、本来合致すべ

きではない条件内容に合致し注文が発注された場合

- ④ 「マーケットスピード II RSS」の時価情報が誤っていたことにより、本来合致すべき条件内容に合致せず注文が発注されなかった場合。
- ⑤ その他、上記に類するシステム障害等が発生したことにより、条件入力ができなかった場合、注文が発注されなかった場合、発注が遅延した場合またはお客様の意思と異なる注文が発注された場合。

なお、発注の遅延後に注文が約定した場合もしくはお客様の意思と異なる注文が発注後に約定した場合は、いずれのときにおいても当該注文を有効な注文とし、訂正処理等の対象外といたします。

5. 留意事項

「マーケットスピード II RSS」は、次に掲げる内容をあらかじめご理解いただいたお客様に限り、ご利用いただけるものとします。

① 推奨環境の利用

「マーケットスピード II RSS」は、推奨環境の下でご利用ください。推奨環境以外で発生したいかなる損害についても当社はそれを補償するものではありません。推奨環境の詳細については当社ホームページをご確認ください。

② 注文が発注されず、無効となるケース

1. 余力不足（買付可能額、新規建余力）／売却にかかる有価証券等の残高不足
2. 注文価格が制限値幅から外れている場合
3. 信用新規売り注文時の価格規制に抵触した場合
4. 注文銘柄が各種取引規制（即日徴収、新規売停止、等）に該当した場合
5. 条件入力時に安定操作期間でなかった銘柄が、注文発注時に安定操作期間に該当した場合
6. 条件入力時にその銘柄にかかる会社関係者ではなく内部者登録がなかった銘柄について、注文発注時に内部者登録がなされていた場合
7. 上記のほか、当社が定めるルールに該当した場合

③ 信用新規売建に関する制約

注文が 50 単元以下の新規売建注文であっても、既に「執行中」の新規売建注文との合計で 51 単元以上となる場合には、当該注文は失効し、執行されません。

④ マーケットスピード II RSS 利用の制限

「マーケットスピード II RSS」による注文が公正な価格形成に弊害をもたらすものであると当社が判断した場合、不正または不当な目的で「マーケットスピード II RSS」の注文機能が利用されていると当社が判断した場合、その他、総合証券取引約款ほ

か当社が定める約款・規定に違反した場合には「マーケットスピード II RSS」の利用を制限させていただくことがあります。

⑤ 注文の取消等

システム障害、又はやむを得ない事由により、お客様が「マーケットスピード II RSS」の注文機能を利用して発注した注文の全部、若しくは一部が取り消されるか、又は事前に(やむを得ない場合は事後速やかに)お客様に通知の上で取り消す場合があります。また、同様の事由により「マーケットスピード II RSS」の注文機能による注文の受付を一時停止する場合があります。

以上の留意事項の他、当社ホームページに提示している「マーケットスピード II RSS」の操作ガイド、関数マニュアルなどの記載内容をご理解の上ご利用ください。なお、本書に定めなき事項は、当社の総合証券取引約款、マーケットスピード利用規程ほか当社が定める他の約款・規程・ルールに従うものとします。

6. 「マーケットスピード II RSS」に適用される事項・制限の変更

「マーケットスピード II RSS」に適用される事項・制限は、必要が生じたときにお客様への事前の通知なく変更されることがあります。その場合、当社は遅滞無くお客様にお知らせいたします。

2021年06月 制定